

参加費無料

セミナー

人的資本経営と

地域金融機関のこれから

2025

3.24日

14:00-16:00

場所：広島コンベンションホール
(1階 広島テレビホール)
広島市東区二葉の里3丁目5番4号

対象：金融機関を中心とした地元経済界の皆様等

定員：会場 150名、オンライン 100名 申込期限：3月19日（水）

第一部・第二部

登壇者

新発田 龍史 氏

金融庁企画市場局審議官



第一部 14:00~15:00

基調講演：新発田 龍史（しばた たつふみ）氏

「地域の未来を切り拓く金融機関の人的資本経営とは」

第二部 15:00~16:00

パネルディスカッション

「今、問われる多様性と未来の働き方、そして経営」

登壇者

*新発田 龍史氏

*株式会社ひろぎんホールディングス執行役員

サステナビリティ統括部長 木下 麻子氏

*広島県商工労働局 雇用労働担当部長 藤井 睦美

第二部 ファシリテーター

一般社団法人共同通信社 編集委員

橋本 卓典 氏



終了後 登壇者等との名刺交換（15分程度）

主催：公益財団法人ひろしま産業振興機構、広島県

後援：中国財務局、中国経済産業局

セミナー

「人的資本経営と地域金融機関のこれから」

世界で生じる紛争、異常気象、AIなどの進化するテクノロジーなど、今、私たちは未来の不確実性にどう備え、対処すべきなのかを問われています。

地域を取り巻く不確実性から未来を切り拓くには、地域金融機関の役割は重要です。これまで以上に新しいアイデアや視点、創意工夫、イノベーションを生み出していくための資産「人的資本」を経営そのものとして捉え直さなければなりません。

今回は、金融庁企画市場局審議官、新発田龍史様をお招きし、人的資本経営と地域金融機関に問われるこれからの課題や金融行政の方向性についてお話しいたします。

新発田様は、金融庁で組織改革に携われ、地域金融行政に精通し、現在は人的資本、サステナビリティに関する情報開示にも取り組まれており、新発田様のご講演は不確実な未来に向き合う上で大いに示唆に富むものと思われまます。奮ってのご参加をお願いいたします。

登壇者

新発田 龍史（しばた たつふみ）氏

プロフィール

東京大学法学部卒、大蔵省（現財務省）入省、金融庁において、初代の組織戦略監理官として人事制度やカルチャーの改革に取り組んだほか、銀行第一課長、銀行第二課長等を歴任。現在は企画市場局審議官として、コーポレートガバナンスや企業の情報開示を担当。

ファシリテーター

橋本 卓典（はしもと たくのり）氏

プロフィール

慶應義塾大学法学部政治学科卒、時事通信社を経て一般社団法人共同通信社入社、証券・銀行・流通等を担当。広島支局駐在経験あり。

地域金融業界の取材に定評、多数の講演も行う。著書に『捨てられる銀行』（講談社現代新書）シリーズ。

[お申込みフォームはこちら](#) ⇒



※複数人での申込は、下記ホームページ掲載の参加申込書（word）を活用ください。

ひろしま創業サポートセンター ホームページ
<https://www.hiwave.or.jp/hsusc/seminar/20155>

問合先：Under Brush株式会社
電話番号：050-3595-0500（平日10～18時）
メールアドレス：seminar@underbrush.jp

会場場所の地図

